

火山

今も噴火している火山や、今から1万年前に噴火したことが分かっている火山を(1…?火山)といいます。日本にはこうした火山が111もあり、そのうちの50を24時間体制で観測・監視しています。また、地球上の火山の半数以上は太平洋を囲む地域にあり、その集まりを(2…?造山帯)といい、日本の火山もこれにふくまれています。さらに、日本上空を西から東へと吹いている(3…漢字で?風)のため、火山灰は東側に多く積もります。南九州の(4…カタカナで)や、赤土の(5…関東?)はこうした火山灰でできているのです。また、噴火のときに、高温の火山ガスと火山灰・軽石などが混じり合い、それらが山の斜面を流れ落ちる現象が(6…?流)です。溶岩流よりもはるかに速く流れます。

地震

表面から地下へ数10~100kmぐらいまでの厚さの岩を(7…カタカナ)とよび、地球の表面はこうした10数枚の岩でできており、それが少しずつ動いています。日本付近では、4枚のプレートがぶつかり合っているため日本は地震が多いのです。現在、心配されているのがユーラシアプレートとフィリピン海プレートにはさまれた(8…漢字とカタカナ)です。ここで大地震が発生すると短時間で(9…災害名)が沿岸部に押し寄せる恐れがあります。

また、新潟県の糸魚川から静岡県の駿河湾にかけて、東日本と西日本に分ける大断層が走っており、これを(10…カタカナ)といいます。



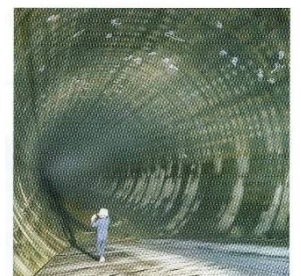
さらに、東京湾岸の埋め立て地などでは、地震によって地下水と土砂が混ざって、建物の地下の土砂が液体のようになり、マンションが傾いたり、地下に埋めてある水道管や下水管が地表に出てくる(11…?化現象)という被害もおきます。そして、大規模な火災も発生します。



川と洪水

日本は集中豪雨や台風による風水害にたびたび悩まされてきました。大量の川の水が土や岩石と混ざって猛烈な勢いで斜面を流れる(12…?流)によって、住宅が押しつぶされるなどの被害が出ています。

また、地表が鉄筋コンクリートやアスファルトにおおわれた都市部では、一時的に地下に水をたくわえる(13…?池)をつくって洪水を防ぐ努力をしています。



冷害

	<太平洋側> 岩手県宮古市	<日本海側> 秋田県秋田市
8月の平均気温	22.1℃	25.0℃
8月の日照時間	153時間	187時間

東北地方の太平洋側と日本海側

左のデータを見ると、宮古市の8月の平均気温が秋田市のそれよりも低くなっているのは、宮古市がこの地方特有の(14…ひらがな)の影響を受けているためだと推測できます。



凡例		指定避難所 (洪水浸水想定区域外)	河川洪水浸水深	20.0m以上の区域
		指定避難所 (洪水浸水想定区域内)		10.0m~20.0m未満の区域
		主要施設		5.0 m~10.0m未満の区域
		救急告知施設 (病院)		3.0m~5.0m未満の区域
		ライフライン		1.0m~3.0m未満の区域
				0.5m~1.0m未満の区域
				0.3m~0.5m未満の区域
				0.3m未満の区域

地図の下の方にある凡例を見ると、この地図は(15…カタカナ)であることが分かります。

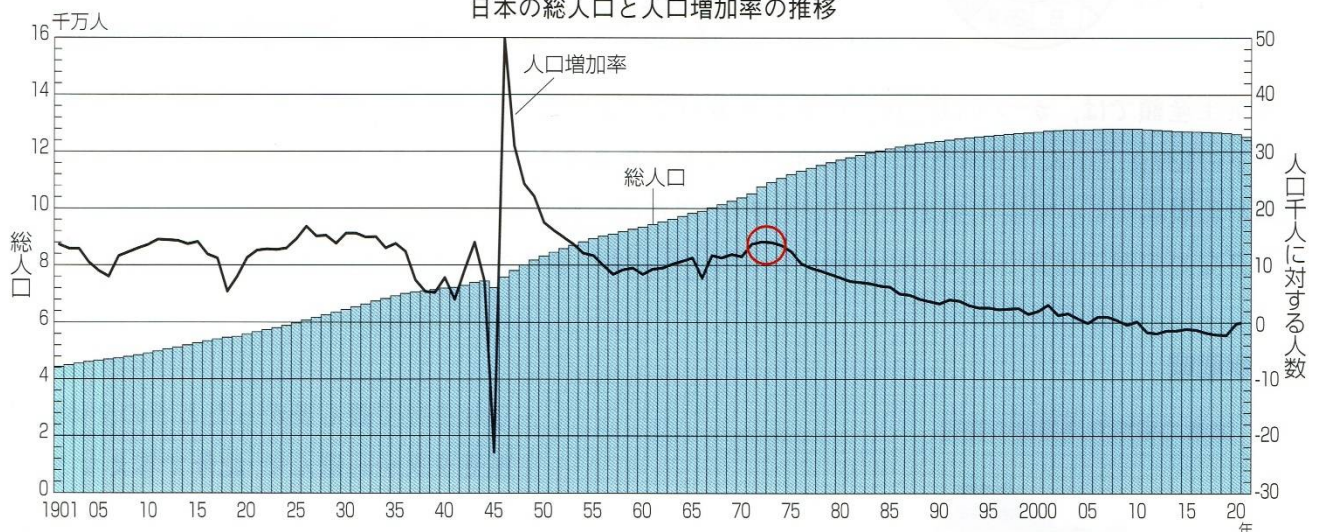
○大淀川の(16…四方位)側の方位にある地域では、浸水深が 1m以上になると予想されるところが一面に広がっています。

○は、指定(17…?所)になっている施設です。学校や公民館などがそれにあてられ、災害で家に住めなくなった人や、被害にあう恐れがある人が一時的に生活するところになります。

○青の斜線でしめされた(アのところ)地域は、過去の浸水箇所です。夏から秋にかけての(18…漢字 2 字)や、豪雨によって川の(19)が決壊して被害にあったと考えられます。そのため、この地域での指定(17)は高さの(20…高いか低い)建物が指定されています。

これまでの日本の人口

日本の総人口と人口増加率の推移



1901年の総人口は約(21…数字)万人で、現在はその(22…数字)倍ほどの1億2千万台になっています。

1945年の総人口は約7200万人でした。そして、1946年の人口増加率は人口1000人に対して(23…数字)人なので(24…数字)%と分かります。こうして、1946年の総人口を求めることができます。

○で示した時期は、人口増加率が高くなっています。これは、この時期が第2次(25…カタカナ)とよばれる時期だったからです。ちなみに、第1次(25)は1947～1949年の期間です。

これからの日本の人口

年齢別人口割合と合計特殊出生率の推移

	総人口 (万人)	年齢別人口 (%)			合計特殊 出生率
		㉞	㉟	㊱	
2015年	12710	12.5	60.8	26.6	1.45
2020年	12615	11.9	59.5	28.6	1.33
		(2025年以降は予測)			
2025年	12254	11.5	58.5	30.0	1.42
2030年	11913	11.1	57.7	31.2	1.43
2040年	11092	10.8	53.9	35.3	1.44
2050年	10192	10.6	51.8	37.7	1.44
2060年	9284	10.2	51.6	38.1	1.44

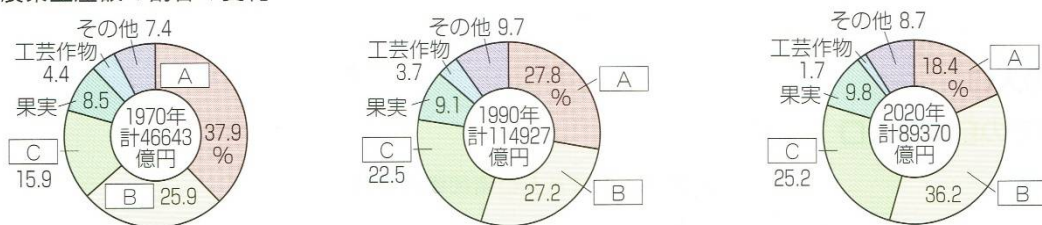
表の㉞～㊱のなかで、65歳以上を示しているものは(26)です。そして、人口を維持するためには合計特殊出生率が(27…数字)を少し超える数が必要ですが、今後も下回る状態が続くと考えられています。

こうしたことから、日本の総人口は(28…数字)年と(29…数字)年の間に1億人を下回ると予測されています。

そして、増えてきた65歳以上の高齢者の人口は、(30…数字)年と(31…数字)年の間に減り始めると考えられます。

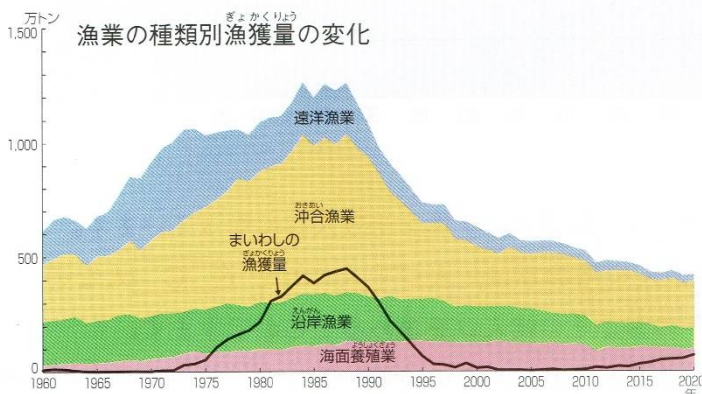
農業

農業生産額の割合の変化



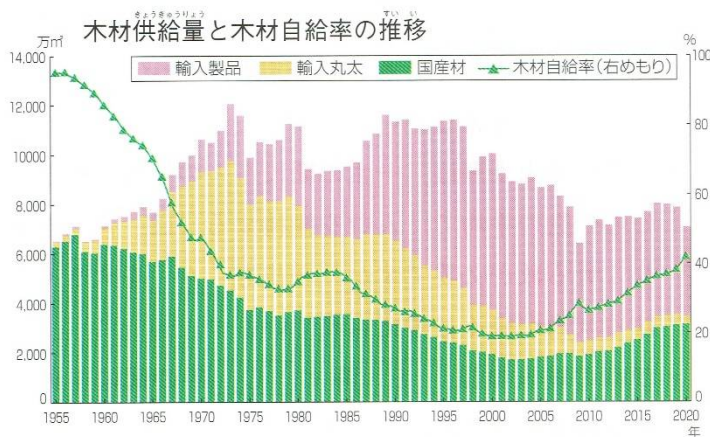
かつては、(32…Aの作物名)が農業生産額のほとんどを占めていました。しかし、食生活の変化により、生産量も減ってきました。現在は(33…B)の生産額が最も多くなっています。また、サラダなどの形で消費される(34…Cの農作物)も全体の4分の1ほどを占めています。

水産業



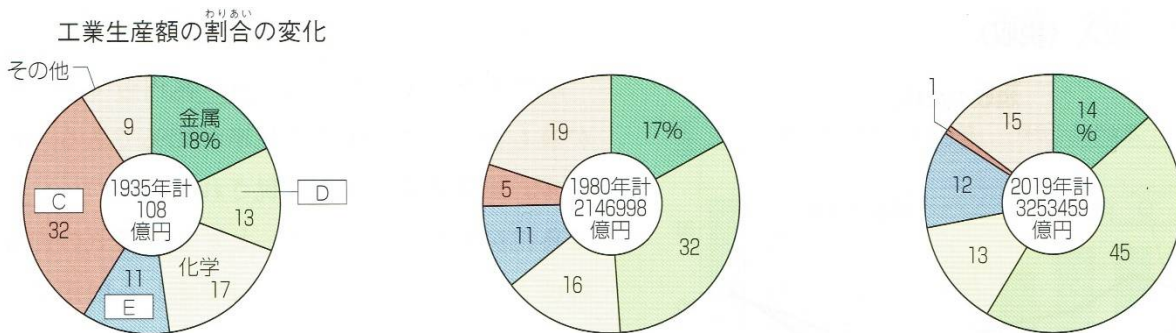
これまでで一番多かったときの全体の漁獲量は(35)…ア.1200万トン イ.1000万トン ウ.400万トン エ.120万トン)です。遠洋漁業の漁獲量は1970年代の(36)や、各国の(37…数字とカタカナ)水域設定などで減りました。(38)漁業の漁獲量はマイワシの不漁などで減っています。

林業



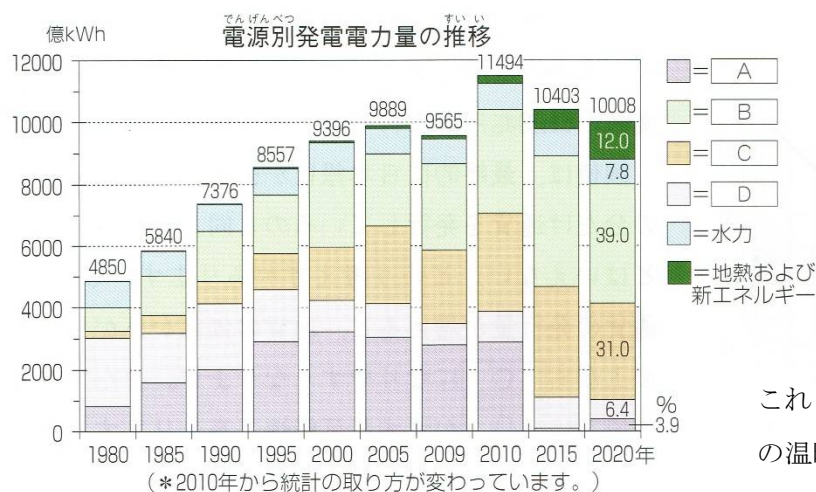
21世紀初めに(39…数字)%になっていた木材の自給率は、その後に回復して、2020年には(40…数字)割をこえました。輸入木材の価格が上昇したため国産材が見直されたことなどがその理由です。また、「(41…漢字1字)の雇用」とよばれる国の支援制度によって、林業の仕事に就く人が増えてきたこともあります。また、燃料用の木材は(42…カタカナ)発電などに使われています。

工業



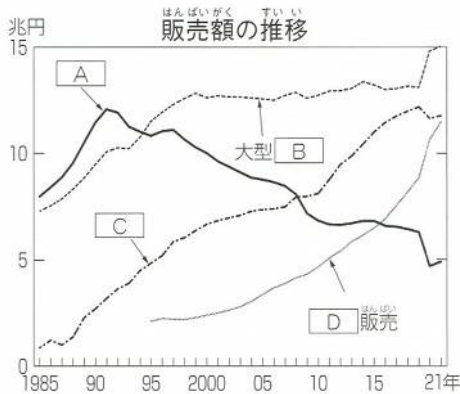
近年の工業生産額は300兆円を少し上回り、1990年ごろとほぼ同じ金額です。戦前は生糸をつくる(43…漢字)工業や綿糸をつくる(44…漢字)工業などの(45…ひらがな)工業がさかんでした。近年は、自動車工業をふくむ(46…漢字)工業が中心になっています。そして、軽工業の中では(47…漢字)工業の割合が最も多くなっています。

電力



1980年代以降、発電量に占める割合を増やしてきた(48…漢字)発電は、東日本大震災のときの事故で、発電量を大幅に減らしています。そして、現在発電量が最も多いのは火力発電で、火力発電の燃料は多い順に(49…B)・(50…C)・(51…D)の順です。これらの(52…漢字)燃料にたよる火力発電は、地球の温暖化に逆行するとして批判されています。

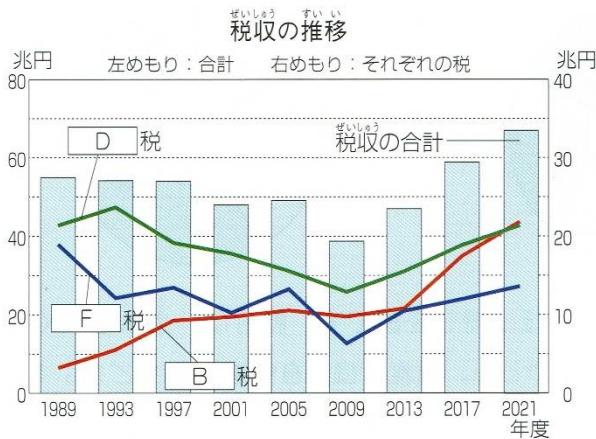
商業



経済の停滞を背景に、地方の店舗を中心として(53…Aを漢字かカタカナ)の閉店が相次いでいる一方、大型(54…Bをカタカナで)は郊外に大規模なショッピングセンターを併設するなどして、売り上げを伸ばしてきました。また、便利が魅力の(55…Cをカタカナで)は生活に欠かせない存在になりました。インターネットを利用した(56…Dを漢字で)販売は、近年、売り上げを急速に伸ばしています。そして、(56)販売の増加は、商品を届ける(57)の輸送個数の増加につながっています。

日本の財政

歳入(税収)



2021年の国の税収は(58…漢字)兆円台です。

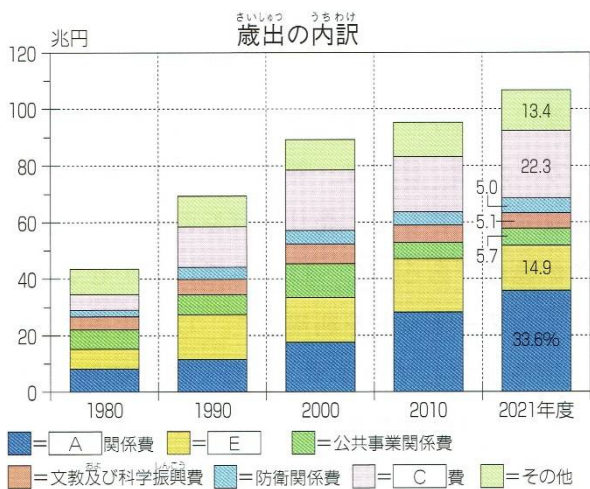
また、税収額が最も多いのは(59…Bを漢字で)税です。この税は生活必需品にも適用され、収入の(60…漢字)人には負担が大きくなります。しかし、景気の変動を受けにくいので、国にとっては安定した財源です。次に多いのが(61…Dを漢字で)税で、この税は(61)が多いほど税率が高くなる(62…?制度)がとられています。そして、3番目に多いのが企業に課せられる(63…Fを漢字で)税です。

歳入(公債金)



2021年度の国債の発行残高は約(64…数字)兆円で、国民一人当たり約(65…数字)百万円になります。そのため、毎年の国債費の支払いは20兆円以上になっています。そして、通貨の発行量が増えると、通貨の価値が下がって物価が上がる(66…カタカナ)になりやすくなります。そのため、為替相場では(67…円高か円安)が進む可能性も高まります。

歳出



国の歳出では、(68…Aを漢字で)関係費が最も多く、歳出全体の(69…数字)割以上を占めています。少子高齢化が進むため、今後も増えると予想されます。

2番目に多い(70…Cを漢字で)費は、歳出の(71…数字)割以上を占めています。3番目に多いのは、財政状況の厳しい地方公共団体に交付する(72…漢字)です。

面積と人口

①-1 面積

(万km²)

※の順位	国	国土	※
1位	ロシア	1710	2466
2位	A	983	2181
3位	オーストラリア	769	1620
4位	カナダ	999	1561
5位	中国	960	1352
6位	ブラジル	852	1218
7位	フランス	55	1208
8位	インドネシア	191	806
9位	イギリス	24	705
10位	B	329	559
11位	メキシコ	196	514
12位	日本	38	486

①-2 人口

(万人, 2021年)

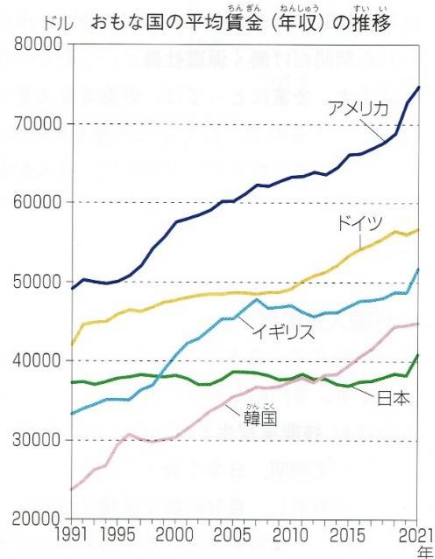
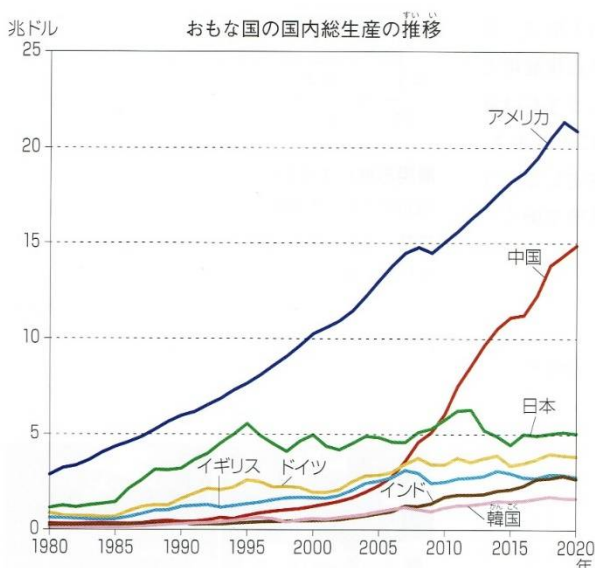
順位	国	人口
1位	中国	142589
2位	B	140756
3位	A	33700
4位	インドネシア	27375
5位	パキスタン	23140
6位	ブラジル	21433
7位	ナイジェリア	21340
8位	バングラデシュ	16936
9位	ロシア	14510
10位	メキシコ	12671
11位	日本	12550

表のAの国は(1…外国名)で、

Bの国は(2…外国名)です。

※は、国土・領海・排他的経済水域の合計。

経済力と賃金



1990年の代初めのバブル崩壊以降、日本の経済は停滞しています。経済の規模を示す国内総生産(3...アルファベットで))は、(4...数字)兆ドル前後にとどまり、一人当たりの賃金もほとんど上昇していません。そのため、この期間は「(5...ことば)」とよばれています。新しい分野のチャレンジが日本全体に求められています。

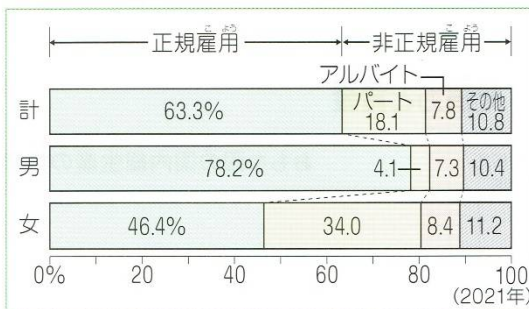
就業者数と産業別人口



産業別人口割合の変化

日本で働いている人は6000万人台で、総人口のほぼ2人に1人になっています。産業別にみると、一番多いのが(6...第?次産業)です。とくに、東京都と沖縄県ではこの産業の従事者が全体の(7...60か70か80か90)%をこえています。また、第2次産業で働く人の割合が1970年から2020年にかけて減っている要因に(8...?の?)があります。

雇用の形態



雇用形態による割合

雇われて働いている人のうち、正社員など正規雇用の割合は約(9...数字)%くらいです。景気が停滞するなか、企業はパートタイマーやアルバイトなどの(10...?雇用)の労働者を増やしてきたのです。特殊な技能をもつ人が派遣会社に登録して、その会社から別な会社へ出向く形で、定められた期間だけ働く(11...?社員)も(10)です。収入が安定しないうえに仕事を失いやすい状態で働くこととなります。バブル崩壊後に増えています。

外国人労働者

2021年時点で、約170万人の外国人労働者が日本で働いています。専門的な能力や技術を生かす仕事で働いている人もいれば、(12...?生)という形で働いている人もいます。(12)とは、一定期間、日本で働くことでさまざまな技能を身につけて帰国し、自分の国で活躍できるようにする制度のことです。

しかし、(12)の多くが日本の労働者不足を補うために働かされているという問題も指摘されています。そして、日本の賃金は高かったため、発展途上国の人々にとっては魅力的だったのが、日本では賃金が上がらない状態が続いているため、経済が発展してきている国の人たちからみたととき、その魅力がうすれて、日本での就労を希望しなくなることも考えられます。

